

2011年度
日 本 史
(問 題)

〈 H2305BY16 〉

注 意 事 項

1. 試験開始の指示があるまで、問題冊子および記述解答用紙を開かないこと。
2. 試験中に問題冊子の印刷不鮮明、ページの落丁・乱丁および解答用紙の汚れ等に気付いた場合は、手を挙げて監督員に知らせること。
3. マーク解答用紙記入上の注意
 - (a) 印刷されている受験番号を確認したうえで、氏名欄に氏名を記入すること。
 - (b) 解答用紙の解答欄は、すべてHBの黒鉛筆またはHBのシャープペンシルでマークすること。
 - (c) 解答は指定された解答欄にマークし、その他の部分には何も書かないこと。
 - (d) マーク欄は、はっきりとマークすること。また、訂正する場合は、消しゴムでていねいに、消し残しがないようによく消すこと（砂消しゴムは使用しないこと）。

(例)

マークする時	● 良い	○ 悪い	○ 悪い
マークを消す時	○ 良い	○ 悪い	○ 悪い

4. 記述解答用紙の所定の欄（2か所）に、氏名および受験票に記載されている受験番号を正確に記入すること。受験番号は、右詰めで記入し、番号欄に余白が生じる場合でも、番号の前に「0」を記入しないこと。

(例) 3825番 ⇨

万	千	百	十	一
	3	8	2	5

※数字は読みやすいように、はっきり記入すること。

読みにくい数字は採点処理に支障をきたすことがあるので、注意すること。

数字見本	0	1	2	3	4	5	6	7	8	9
------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

5. いかなる場合でも、解答用紙は必ず提出すること。

1 次の文章を読んで、下記の設問（A～J）に答えよ。解答はもっとも適当なものを1つ選び、解答記入欄のその番号をマークせよ。もし、適当なものがなければ6をマークせよ。

今からおよそ2万年前を過ぎたあたりから地球は徐々に暖かくなり、約1万年前には、大陸から離れた弧状の日本列島が形成され、自然環境も現在に近い状態となった。この新しい自然環境に対応して生まれたのが縄文文化である。縄文時代の人々は狩猟、漁労、採集、栽培などにより食料を確保し、土器を作り、竪穴住居に住み、暮らした。また、新潟県姫川流域で産出する **ハ** の出土分布からは当時の人々が広範囲にわたり交易をおこなっていたことがわかるが、その社会にはいまだ身分差はなかったと考えられている。

縄文時代末期になると、佐賀県 **ニ** 遺跡で検出された水田跡などにみられるように、北部九州に新しい文化がはじまり、それは瞬く間に西日本に広がった。朝鮮半島より伝わったこの新しい文化は、その後、さまざまな要素を含みながら日本の各地に伝わっていった。これを弥生文化_ホという。この時代は、農耕社会を生み、富の配分から争いが繰り返され、その結果、身分差が生じ、権力をもつ王の存在する階級社会が形成された時代で、その様子は中国の歴史書『魏志』倭人伝に詳しく記されている。

3世紀後半ごろ、大和を中心として瀬戸内海沿岸から近畿にかけ巨大な墳墓が出現し、ここに新しい文化が生まれた。この文化は古墳文化とよばれ、立地、墳形、埋葬施設、副葬品などに共通性が見られることから、その成立の背景にはヤマト王権の存在が想定されている。その後、ヤマト王権は、国内の諸勢力を取り込みながら、激動する東アジア世界の中で積極的に外交を展開し、その過程で、仏教をはじめ多くの文物を受容して、ついに、7世紀末から8世紀初めに「律令」に基づく中央集権国家を完成させた。

問A 下線部イに関連して、日本の旧石器文化・時代について述べた文として正しいものはどれか。

1. 当時は地質年代でいう新生代第四紀完新世の時代である。
2. 直良信夫が群馬県の岩宿遺跡を発見して、初めて日本の旧石器文化の存在が明らかになった。
3. 沖縄県港川で出土した化石人骨は寒地適応をとげた新モンゴロイドと考えられる。
4. 長野県野尻湖の人々はナウマンゾウを狩猟の対象にしていたと考えられる。
5. 狩猟には細石刃により作られた鋭利な握槌が使われた。

問B 下線部ロの内容として誤っているものはどれか。

1. 狩猟には落し穴がさかんに使われた。
2. 動きの早い動物を獲るために弓矢が使われた。
3. 石錘、土錘を用いて網による漁法もおこなわれた。
4. 根茎類を掘りおこす道具としてもっぱら石棒が使われた。
5. クリ林の管理、マメ類やエゴマなどの栽培もおこなわれたと考えられる。

問C 空欄ハに入る語はどれか。

1. イモガイ
2. 黒曜石
3. コハク
4. サヌカイト
5. ヒスイ

問D 空欄ニに入る地名はどれか。

1. 菜畑
2. 登呂
3. 荒神谷
4. 百間川
5. 砂沢

問E 下線部ホの内容として誤っているものはどれか。

1. 北海道や南西諸島には弥生文化は伝わらなかった。
2. 弥生文化は石器と金属器が併用された文化である。
3. 柱状片刃の磨製石斧はおもに水田を耕す道具として使われた。
4. 農耕とともに漁労、狩猟もおこなわれ、ブタを飼育することもあった。
5. 機織りの技術も伝わり、平織りがおこなわれた。

問F 下線部への記述内容と異なるものはどれか。

1. 租税が納められ、それを収める倉庫があった。
2. 国々には市があり、産物を交易し、一大率という役人に監督させていた。
3. 下戸は大人と道で会おうと、後ずさりして、草の中に入った。
4. 卑弥呼は呪術にたくみで、よく人民の心をひきつけていた。
5. 女王卑弥呼が死ぬと大きな墳丘がつくられ、殉葬者は奴婢100人を超えた。

問G 下線部トに関連して、古墳文化はふつう前・中・後の3期に分けられるが、前期の内容として正しいものはどれか。

1. 墳丘の長さ400メートルを超える巨大な前方後円墳が平野部に多く築かれた。
2. 墳丘には人物・動物埴輪がもっぱら並べられた。
3. 埋葬施設の構造は横穴式石室が一般的であった。
4. 追葬のため、玄室に通ずる羨道が設けられた。
5. 朝鮮半島の影響により、馬具、金銅製装身具とともに須恵器が多量に副葬された。

問H 下線部チにおける4世紀代の政治状況として誤っているものはどれか。

1. 中国は南北分裂の時代に入り、周辺諸地域への影響力を弱めた。
2. 中国東北部の高句麗は朝鮮半島北部に領土を広げ、楽浪郡を滅ぼした。
3. 馬韓地域には百済国、辰韓地域には新羅国が成立した。
4. 弁韓地域は加耶とよばれ、いくつかの小国が分立した。
5. 倭は朝鮮半島での軍事的優位を求めて積極的に中国南朝の宋に朝貢した。

問I 下線部リに関連して、聖徳太子が秦河勝に授けた朝鮮渡来の仏像と伝えられるものはどれか。

1. 飛鳥寺釈迦如来像
2. 法隆寺夢殿救世観音像
3. 広隆寺半跏思惟像
4. 法隆寺阿弥陀三尊像
5. 中宮寺半跏思惟像

問J 下線部ヌに関連して、日本の律令制度の説明として誤っているものはどれか。

1. 神祇官と太政官が併置されたが、神祇官の方が下位とされた。
2. 弾正台は太政官の指揮の下、官人の監察、非法の取り締まりなどをおこなった。
3. 太政大臣は適任者がいなければ、欠員とされた。
4. 諸王、諸臣の位階は30階にわかれた。
5. 官人は位階に相当する官職に任じられた。

2 次の史料I・IIを読んで、下記の設問(A～J)に答えよ。解答はもっとも適当なものを1つ選び、解答記入欄のその番号をマークせよ。

(史料I)

シカレト白河・**イ**ノ御代ノ比ヨリ政道ノフルキスガタヤウヤウオトロヘ、**ロ**後白河ノ御時兵革オコリテ新臣世ヲミダル。(中略)**ハ**高官ニノボリ、守護ノ職ヲ給、コレミナ法皇ノ勅裁也。ワタクシニヌスメリトハサダメガタシ。後室ソノ跡ヲハカラヒ、義時久ク彼ガ権ヲトリテ、人望ニソムカザリシカバ、下ニハイマダキズ有トイフベカラズ。一往ノイハレバカリニテ追討セラレンハ、上ノ御トガトヤ申ベキ。

(『神皇正統記』)
ホ

問A 空欄イに入るのは白河上皇の次に院政を行った人物である。それは誰か。

1. 後三条
2. 近衛
3. 崇徳
4. 鳥羽
5. 堀河

問B 下線部口に関する出来事 a～d を年代順に並べたものとして、正しいのはどれか。

- a 源義仲が討たれた。 b 富士川の戦いが行われた。
c 藤原通憲（信西）が自殺した。 d 源為義が処刑された。
1. b→c→a→d 2. c→d→a→b 3. c→d→b→a
4. d→c→a→b 5. d→c→b→a

問C 空欄ハに入るのは誰か。

1. 清盛 2. 重盛 3. 時政 4. 義経 5. 頼朝

問D 下線部ニの内容としてふさわしいのはどれか。

1. これといって罪のない北条義時を追討しようというのは後鳥羽上皇の咎であろう。
2. 不当に権力を得た北条義時を追討しようというのだから後鳥羽上皇に咎はないであろう。
3. 人々の期待に背いた北条義時を追討しないというのは後鳥羽上皇の咎であろう。
4. 権力を奪われた北条義時を追討しようというのだから後鳥羽上皇に咎はないであろう。
5. 少しばかり理由があるからといって北条義時を追討しないというのは後鳥羽上皇の咎であろう。

問E 下線部ホの著者について誤った説明はどれか。

1. 南朝の重臣であった。
2. 子息に北畠顕家がいる。
3. 味方の劣勢を挽回するため東国に赴いた。
4. 『職原抄』も著した。
5. 光明天皇に仕えた。

(史料Ⅱ)

（文明十七年十二月十一日）今日山城 集会す。上ハ六十歳，下ハ十五六歳と云々。同じく一国中の 等群集す。

（同十七日）両陣の武家衆各引き退き退き了んぬ。山城一国中の 等申し合わす故なり。自今以後に於いては両 方は国中に入るべからず。本所領共は各本の如くたるべし。新関等一切これを立つべからずと云々。

(『 』)

問F 次の a～d のうち、下線部へより以前に起きた出来事が2つある。その組み合わせはどれか。

- a 伊勢宗瑞（北条早雲）が堀越公方を滅ぼした。
b 上杉憲実が足利学校を再興した。
c 応仁の乱が東軍と西軍の和睦によって終息した。
d 加賀の一向一揆が守護富樫政親を討った。
1. aとb 2. aとc 3. aとd 4. bとc 5. bとd

問G 空欄トとチに入る語句の組み合わせで正しいのはどれか。

1. ト—国人 チ—地侍 2. ト—国人 チ—土民 3. ト—地侍 チ—国人
4. ト—土民 チ—国人 5. ト—浪人 チ—国人

問H 空欄リに入る語句はどれか。

1. 赤松 2. 斯波 3. 畠山 4. 細川 5. 山名

問I 下線部又の内容としてふさわしいのはどれか。

1. 荘園はすべて荘園領主のもとに返す。
2. 武家領はすべて武家の管理とする。
3. 村落の耕地所有者をすべて確定する。
4. 武家領はすべて奪い取る。
5. 村落の耕地所有権をすべて否定する。

問J 空欄ルには(史料II)の出典が入る。それはどれか。

1. 応仁記
2. 庭訓往来
3. 樵談治要
4. 新撰菟玖波集
5. 大乘院寺社雑事記

3

次の史料は、1815年に脱稿された蘭学の回想録『蘭学事始』の一部である。これを読んで、下記の設問(A～J)に答えよ。解答はもっとも適当なものを1つ選び、解答記入欄のその番号をマークせよ。

今時、世間に **イ** といふ事専ら行れ、志を立つる人は篤く学び、無識なる者は漫りにこれを誇張す。其初を顧ミ思ふに、昔、翁が輩二三人不図此業に志を興せし事なるが、はや五十年にちかく、今頃斯く迄に至るべしとは露思ハざりしに、不思議にも盛になりしことなり。 **ニ** は中古ニ遣唐使といふ者を異朝へ遣され、或は英邁の僧侶などを渡され、直に彼国の人に従ひ学せ、帰朝の後貴賤上下へ教導のためになし給ひし事なれば、漸々盛なりしは尤の事なり。此 **イ** ばかりは左様の事にもあらず。しかるにかく成行しはいかにも思ふに、夫医家の事は其教かた惣て実に就くを以て先とする事故、却て領会する事速かなるか、……

(中略)

一……江戸にても誰ぞ学びおほへなば然るべしとの事にて、初て御医師野呂元丈老、御儒者 **ト** 殿との兩人仰せを蒙られ候よしなり。それより此御兩人此学を心がけられたり。……是ぞ江戸にて阿蘭陀事学び初めし濫觴なり。

(中略)

一 これより各打連立て骨ヶ原(小塚原)の設け置し観臓^{かんぞう}の場へ至れり。……扱、其日の解剖事終り、迎もの事に骨骸の形をも見るべしと、刑場に野ざらしになりし骨共を拾ひ取りて、かずかず見しに、是亦旧説とは相違にして、ただ和蘭図に差^{たが}へる所なきに、皆人驚嘆せるのみなり。

(中略)

一 其翌日、**リ** が宅に集り、前日の事を語合ひ、先ず彼 **又** の書に打向としに、誠に艣舵なき船の大海に乗出せしが如く、茫洋として寄べきかたなく、ただあきれにあきれて居たるまでなり。されども、**リ** は兼てより此事を心にかけ、**ル** までも行き、蘭語並に章句語脈の間の事も少しは聞覚、きき習ひし人といひ、齢も翁^{おきな}などよりは十年の長たりし老輩なれば、これを盟主と定め、先生とも仰ぐこととなしぬ。翁は、いまだ二十五字さへ習ず、不意に思ひ立し事なれば、漸々に文字を覚へ、彼諸言をも習ひし事なり。

問A 空欄イ・ニに入る語の組み合わせとして、正しいものはどれか。

1. イー国学 二ー蘭学
2. イー儒学 二ー蘭学
3. イー蘭学 二ー漢学
4. イー蘭学 二ー国学
5. イー漢学 二ー蘭学

問B 下線部口はこの回想録の筆者である。その下線部口と空欄ト・リに該当する人物の組み合わせとして、正しいものはどれか。

1. 口ー杉田玄白 トー青木昆陽 リー前野良沢
2. 口ー杉田玄白 トー稲村三伯 リー青木昆陽
3. 口ー稲村三伯 トー青木昆陽 リー杉田玄白
4. 口ー稲村三伯 トー杉田玄白 リー前野良沢
5. 口ー前野良沢 トー杉田玄白 リー青木昆陽

問C 下線部ハの間の出来事として、当てはまらないものはどれか。

1. 天明の飢饉が起きた。
2. キリシタン宣教師シドッチが入国した。
3. フェートン号事件が起きた。
4. ロシアに漂流した大黒屋光太夫が帰国した。
5. 関東取締出役が設置された。

問D 江戸時代における下線部ホと日本との関係の説明として、正しいものはどれか。

1. 将軍・国王の代替わりごとに、慶賀使・謝恩使が日本に派遣された。
2. 日本に関税自主権のない不平等条約が結ばれた。
3. 冊封体制のなかで朝貢貿易が行われた。
4. 幕府の統制のもと、倭物などが日本から輸出された。
5. 勘合符を使った勘合貿易が行われた。

問E 下線部ヘを命じた将軍は誰か。

1. 徳川家康
2. 徳川家光
3. 徳川綱吉
4. 徳川吉宗
5. 徳川家斉

問F 下線部チの大意として、正しいものはどれか。

1. それらは旧説と違うところがなかったので、みな感心するばかりであった。
2. それらは和蘭図と違うところがなかったので、みな感心するばかりであった。
3. それらは旧説とも和蘭図とも違っていたので、みな感心するばかりであった。
4. それらは旧説と違っていたので、みな特に驚くようなことはなかった。
5. それらは和蘭図と違っていたので、みな特に驚くようなことはなかった。

問G 空欄又に該当する書名はどれか。

1. 舎密開宗
2. ハルマ和解
3. 蘭学階梯
4. 暦象新書
5. ターヘル - アナトミア

問H 空欄ルに入る地名はどれか。

1. 松前
2. 箱館
3. 対馬
4. 長崎
5. 鹿児島

問I この回想録が書かれたころから幕末にかけての出来事についての説明で、誤っているものはどれか。

1. モリソン号事件に対する幕府の対応を批判した蘭学者が処罰された。
2. 蛮社の獄の影響により、人びとが蘭学を学ぶことはなくなった。
3. オランダ商館の医師が、日本地図を国外に持ち出そうとして処罰された。
4. 水戸学などを基盤に唱えられた尊王攘夷論が、下級武士や豪農などに支持された。
5. 国学を基盤に唱えられた復古神道が、豪農や神職などに支持された。

問J 江戸時代の学問に関する出来事 a ~ c を、年代順に正しく配列したものはどれか。

- a 東北地方の医師であった安藤昌益が、既存秩序を批判した『自然真営道』を書いた。
 - b 天文・暦学の発達に尽力した渋川春海が、幕府の天文方に任じられた。
 - c 和学の研究に尽力した塙保己一が、古典の収集や保存を企図して『群書類従』を編纂した。
1. a → b → c
 2. a → c → b
 3. b → a → c
 4. b → c → a
 5. c → a → b

4 次の史料Ⅰ～Ⅲを読んで、下記の設問（A～J）に答えよ。

[史料Ⅰ]

明治三年十二月、藩より大学貢進生を命ぜられ、南校舎寮に入り、毎月学費として始めは金五円ずつ、後には七円ずつ給せらる。貢進生は正則的に英・仏・独三語中の一および他日一専門を修めしめ、政府の用に供せんがため、政府より特に命じて大藩より三人、中藩より二人、小藩より一人ずつの秀才を藩費にて貢せしめたるものにして、総数凡そ三百五十名あり。しかして A ・平田東助ら、これが舎監たり。なお当時、貢進生以外、普通の入舎生および通学生三、四百名ありたれば、総てを一括して学派を区別し、学力により等級を立て、凡そ二十名の英・米・仏・独人を雇うて教授せしめ、大学大丞加藤弘之校長の地位に立ち、同助教辻新次事務を兼掌し、米人フルベッキ（宣教師）教頭たり。予は五名の仏国教師に就き、仏語にて普通学を修めたり。（中略）明治五年八月、南校を退き、司法省明法寮学校に入る。これは司法省において始めて法律専門の学校を起されたるによるなり。（加太邦憲『自歴譜』を一部改変）

[史料Ⅱ]

（明治二十一年）六月一日、芝紅葉館に至る。旧友会あり、是は文久三年七卿が長崎へ下りし時より太宰府に至る時分に於て、共に国家の爲めに奔走尽力せし者の懇親会なり。三条、毛利二公、伊藤、山県、山田以下約八十人参会、旧を談じ款を尽して散ず。毎年以て例と爲す。此節、 A 宅に於て、井上円了、花房義質、平田東助等と時々会談、哲学宗旨等に付き議論を上下す。円了は哲学者として有名にして博学の聞えあり。然れども彼は本願寺の徒、仏者なり。故に仏教を哲学に和光して我国教と爲さんとの理想に見えたり。 A は之を駁して、彼の理想は実現しがたきことを論じたり。（尾崎三良『尾崎三良自序略伝』を一部改変）

[史料Ⅲ]

文部大臣の A は漢学者で、また法典、諸制度に通曉していたが、教育事業にも興味を持っていた。そして文部大臣としてした仕事の中で特筆すべきは、 A が実施した実業教育だと思ふ。これは工業の他に商業、農業をも包含するもので、 A は日清戦争が起る前に大臣に就任したが、戦後の教育としては国情に適応し、また実地に応用できる教育を授けなければならぬと考え、国家の実力を養うには、農、工、商業に従事する者の基礎教育に対する根本方針を立てることが必要であるとして、その実現に着手し、この種教育施設が持つべき組織について綿密に立案してこれを公布したのであって、（中略）この実業学校令施行の直前には全国で二十校位しかなかったのが、その後間もなく百数十校を数えるに至り、実に意外な発展を示した。（牧野伸顕『回顧録』を一部改変）

問A 下線部イに関する次の記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

1. 旧幕府には主に漢学を教授する昌平坂学問所があった。
2. 旧幕府には主に洋学を教授する蕃学稽古所（後の開成所）があった。
3. 旧幕府には主に医学を教授する種痘所（後の医学所）があった。
4. 明治政府は、旧幕時代の各種学校を統合して大学校（後に大学、そして東京大学）を設立した。
5. 明治政府は、工業技術を教授するため文部省に工部大学校を設立した。

問B 下線部ロに関する次の記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

1. 昌平坂学問所時代に西洋哲学を研究し、最初に紹介した。
2. 『真政大意』などで天賦人權思想を紹介した。
3. 『人権新説』を著して社会有機体説を説き、天賦人權論を否定した。
4. 翻訳書『自由之理』を出した。
5. 東京大学初代総理となった。

問C 下線部ハに関連して述べた次の記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

1. フルベッキは宣教のために長崎に来日し、傍ら英語を教えた。
2. アメリカ人ヘボンが神戸を中心に伝道し、ヘボン式ローマ字を考案した。
3. ドイツ人ベルツは、宣教の傍らドイツ医学を教えた。
4. アメリカ人ジェーンズは熊本洋学校で聖書を講じた。
5. ロシア人ニコライは、のちに東京神田にニコライ堂を建てた。

問D 下線部ニに関する次の記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

1. 政体書では、司法を掌るのは刑法官とされた。
2. 刑法官は後に刑部省と改められた。
3. 刑部省と弾正台とが合わさって司法省が出来た。
4. 初代の司法卿は大木喬任である。
5. 大審院が出来たのは、憲法制定の時である。

問E 下線部ホに関する次の記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

1. 文久3年、幕府は朝廷から攘夷を迫られ、やむなく攘夷決行を諸藩に通達した。
2. 長州藩は下関を通る外国船を砲撃した。
3. 薩摩も長州に呼応して鹿児島沖に来航したイギリス船を砲撃した。
4. 攘夷決行の後、朝廷では公武合体派が優勢を占め、薩摩・長州と結んでいた公卿を京都から追放した。
5. 七卿の一人三条実美は、王政復古後に議定となった。

問F 下線部ヘに関する次の記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

1. 井上哲次郎はドイツ観念論哲学を紹介し、東西思想の融合に努めた。
2. 陸羯南は欧化主義を批判し、『日本人』を創刊して国粹保存を唱えた。
3. 島地黙雷は神道国教化政策に反対し、神仏分離を唱えた。
4. 海老名弾正は日本的キリスト教を唱え、各地に伝道した。
5. 清沢満之は仏教や神道の近代化を唱え、日本教の樹立を目指した。

問G 下線部トに関する次の記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

1. 小学校令では、尋常小学校、高等小学校（各5年制）の2つがおかれ、尋常小学校が義務教育とされていた。
2. 中学校令では、5年制の尋常中学校と、2年制の高等中学校がおかれていた。
3. 帝国大学は、国家の必要に応じる人材の育成を目的とした。
4. 師範学校令で、教員養成機関として4年制の尋常師範学校と、3年制の高等師範学校がおかれていた。
5. 各種の専門学校は、専門学校令によって規定され、高等小学校卒業者を受け入れた。

問H 下線部チの時期に関する次の記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

1. 繊維産業を中心として、資本主義が本格的に成立した。
2. 造船奨励法などによって、造船業が成長し始めた。
3. 日本製鋼所などの官営軍需工場が拡充された。
4. 賠償金によって金本位制が確立した。
5. 大阪紡績会社が開業した。

問 I 下線部リと同じ年に公布された高等女学校令に関する次の記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

1. 高等女学校は男子の中学校に対応していた。
2. 高等女学校の修業年限は3年であった。
3. 高等女学校は良妻賢母を育てることを目標としていた。
4. 高等女学校卒業者を受け入れるため、のちに女子専門学校が設立された。
5. 教員志望者のために、この年、女子師範学校が創立された。

問 J 空欄 A の人物は教育勅語の起草に従事したが、それ以外に関係した仕事として正しいものを2つマークせよ。

1. 国家主義的教育体制を確立した。
2. 軍人勅諭の起草に関わった。
3. 枢密院議長になった。
4. アメリカに留学した。
5. 憲法起草に従事した。

5 次の文章 I・II を読んで、下記の設問 (A～J) に答えよ。

I 日本は、第一次世界大戦の勃発後、日英同盟を理由に、東洋からドイツ勢力を一掃し権益を獲得することを目的として、第一次世界大戦に参戦した。その後、日本経済は大戦景気を迎えることとなり、貿易面では大戦期を通じて大幅な伸びを示した。また、国内産業も大きく発展して工業生産量の目覚ましい増加と、軽工業部門と重化学工業部門の発展がみられた。

こうした産業の飛躍的発展の結果、資本の集積と集中がすすむのに対応して、銀行資本の集中も進展した。五大銀行による支配力が拡大するとともに、銀行資本の産業支配が促進されて財閥を中心とする独占資本主義の確立をみたといわれている。他方で、大戦中の好景気は、物価の高騰を招いたため、社会の下層の人々の生活は苦しくなった。殊に、米価の高騰が庶民生活に大きな影響を与えたため、各地で、米価高騰に抗議する運動が行われた。

第一次世界大戦のもたらした好景気も、戦争終結により終りを告げ、日本経済は戦後の恐慌に陥った。その後、一時、景気回復の兆しがみられたが、不況を脱するまでには至らず、その最中に関東大震災が発生したため、日本経済は大打撃を受けた。これが震災恐慌と呼ばれるものである。

問 A 下線部イに関する次の記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

1. 日本が1914年8月に参戦した時の内閣総理大臣は、寺内正毅である。
2. 日本は、第一次世界大戦に参戦し、青島を占領した。
3. 日本は、中国の孫文政府に対し二十一カ条の要求をつきつけた。
4. 日本は、ドイツの山東省の権益を継承した。
5. 日本は、中国への影響力強化を狙い、段祺瑞政権に対し巨額の借款を与えた。

問 B 下線部ロに関する次の記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

1. ヨーロッパへの軍需品の輸出が増加した。
2. 日本は、依然、債務国から脱することができなかった。
3. アメリカ向けの生糸の輸出が増加した。
4. 日本製の綿糸や綿織物が東アジア市場を席卷した。
5. 大戦期になって初めて綿糸の輸出額が輸入額を上回ることとなった。

問C 下線部ハに関する次の記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

1. 鉄鋼需要に応じるため、満鉄の鞍山製鉄所が設立された。
2. 全産業の基礎となる鉄鋼業の発展のため、八幡製鉄所が拡充された。
3. 世界的な船舶不足から、海運業と造船業が空前の好況を示し、日本は世界第1位の海運国となった。
4. 医薬品や化学肥料等の輸入途絶により、化学工業の発展をみた。
5. 電力事業の発展も見られたが、工業原動力の蒸気力から電力への転換は進まなかった。

問D 下線部ニに関する次の記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

1. 産業の発展とともに労働者の賃金が上昇したため、生活は楽になった。
2. 寺内正毅内閣は、米騒動を鎮静化させることができずに退陣した。
3. この運動は、大阪などの主要都市でもみられた。
4. この運動は、1918年夏の富山県における漁村の主婦たちの運動に端を発している。
5. 各地の工場では、賃上げを要求するストライキが頻発した。

問E 下線部ホに関する次の記述のうち、誤っているものを2つマークせよ。

1. 震災の混乱の中、無政府主義者の大杉栄が殺害された。
2. この震災処理にあたった内閣総理大臣は、山本権兵衛である。
3. 政府は、第一次世界大戦後に暴落した株式を買い取り、経済の混乱を回避しようとした。
4. 震災の混乱の中、亀戸警察署では労働運動指導者が殺害される事件が起こった。
5. 経済活動は混乱したものの、社会の秩序は維持されていたため、戒厳令はしかれなかった。

II 1920年代の日本経済は、戦後恐慌、震災恐慌と相次いで不況が続いた。そして、震災手形の処理をすることを考えた **ヘ** 内閣が、そのための法案を議会上に上程したところ、多くの銀行の不良貸付の実態と経営状態の悪化が表面化し、1927年には銀行への取付け騒ぎが起こった。その結果、銀行の休業が続出したことから、同内閣は、鈴木商店に対する巨額の不良債権を抱えていた **ト** に対し、**チ** を発布して救済をはかろうとした。しかし、これが枢密院の了承を得られなかったため、同内閣は総辞職に追い込まれた。

そこで、この後を受けて成立した **リ** 内閣は、3週間の **ヌ** を発する等して、金融恐慌の鎮静化に努めた。他方で、金融恐慌により経営難に陥っていた中小の銀行は大銀行に整理・統合されていき、それが特に五大銀行の支配力強化をもたらした。

問F 空欄へに該当する人名を姓名とも記述解答用紙の解答欄に記せ。

問G 空欄トに該当する語句を記述解答用紙の解答欄に記せ。

問H 空欄チに該当する語句を記述解答用紙の解答欄に記せ。

問I 空欄リの内閣のもとで金融恐慌の鎮静化に成功した大蔵大臣の姓名を、記述解答用紙の解答欄に記せ。

問J 空欄ヌに該当する語句を記述解答用紙の解答欄に記せ。

6 次の文章を読んで、下記の設問（A～H）に答えよ。解答は記述解答用紙に記入せよ。

太平洋戦争が終結すると、国民はどん底の生活を余儀なくされた。戦時下で民需品の生産能力自体が大きく低下したことに加え、軍隊からの **イ** や民間の引揚者により国内人口が膨れ上がったため、食糧など生活必需品に著しい不足が生じた。深刻な物不足の下で、軍需企業に対する戦時補償の支払いなどから貨幣流通量が急増した結果、激しいインフレーションが起こった。インフレで食糧価格も高騰したが、政府による食糧配給が滞っていたため、都市の住民は違法な **ロ** 市場での購入や周辺農村への買出しにより飢えをしのがざるをえなかった。

1946年2月、政府は金融緊急措置令を発令し、旧円による **ハ** の封鎖と新円の引き出し制限を行い、インフレの鎮静化を試みたが、絶対的な物不足の下では一時的な効果をあげたにすぎなかった。

1947年には傾斜生産方式が採用され、**ニ** 業と石炭業に資源を集散的に配分することで生産の再開を図り、また **ホ** を設立して電力など基幹産業に積極的な資金供給を行わせた。これらは生産が本格的に再開される重要なきっかけとなったが、その反面で、財政赤字による巨額の政府資金投入や **ホ** による融資の増大は、インフレをさらに悪化させる結果を招いた。

他方、急速に結成が進んだ労働組合は、生活の困窮を訴える国民の声を背景に、運動を活性化させた。労働争議の中には、生産回復に手間取る経営陣に代わり、労働者が自主的に生産・業務を組織することを目指した生産 **ヘ** に発展するケースもみられた。こうした労働運動の高揚は、GHQの指令で中止を余儀なくされたとはいえ、1947年の二・一ゼネスト計画でピークを迎えた。

しかし、冷戦の進行にともなってGHQは占領政策を転換させ、日本をアジアにおける西側陣営の拠点とする方針が採られるようになった。労働運動の中核を担っていた官公庁労働者は、1948年の政令201号に基づく国家公務員法の改正によって **ト** 権を失った。社会主義勢力の拡大を防ぐためには、日本経済を復興への力強い道筋に乗せる必要があり、その実現を目指して1949年には銀行家ドッジが特別公使として派遣された。

問A 空欄イに該当する語句を記せ。

問B 空欄ロに該当する語を漢字1字で記せ。

問C 空欄ハに該当する語句を記せ。

問D 空欄ニに該当する産業分野名を記せ。

問E 空欄ホに該当する語句を記せ。

問F 空欄ヘに該当する語句を記せ。

問G 空欄トに該当する語句を漢字2字で記せ。

問H 下線部子のドッジの指示にもとづく一連の政策（ドッジ＝ライン）が日本経済に与えた影響について、以下の用語をすべて用いて35字以内で説明せよ。なお、解答は、「インフレは」から始まる文章にまとめ、句読点も1字として数えよ。

景気 失業者

〔以下余白〕